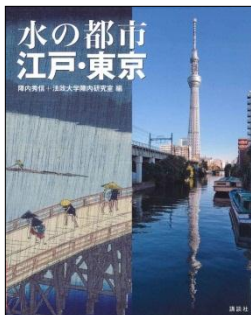


アーカイブス 通信

No.6

新着図書

新着図書の中からおすすめをご紹介します。



水の都市 江戸・東京

陣内秀信+法政大学陣内研究室/講談社 2013年8月発行

都心や下町に川・濠・運河がめぐる「水の都」、7つの丘からなる「田園都市」山の手、漁師町・産業基地・リゾート空間が重層する「東京湾」、武蔵野・多摩の湧水・用水が織りなす「水の郷」と、世界に類を見ない多種多様な水辺空間をもつ東京。水都学を提唱する筆者の30数年におよぶフィールドワークの集大成で、水の都市 東京を歴史とエコロジーの視点から一望する1冊です。

東京の水辺に歴史あり！



温室

平野恵/法政大学出版会 2010年11月発行

本草学者や大名がこぞって改良に取り組み、「南総里見八犬伝」では犬士の監禁場所となり、大隈重信邸の社交場にもなった「温室」。このような温室と人間のかかわりのエピソードを中心に江戸時代後期から昭和戦前までの歴史を紹介しています。



明治・大正・昭和 東京時空散歩

竹内正浩/洋泉社 2013年9月発行

江戸から現代へと変容をとげた都内の有名スポットの歴史をひも解きます。古地図と古写真から歴史をたどると、普段見慣れた場所の意外な歴史が浮かび上がってきます。

公園や庭園の知られざるエピソードも詰まった歴史発見の楽しみを伝える1冊です。



第18回オリンピック競技大会東京都報告書

東京都 1965年3月発行

東京では2回目となる2020年オリンピック開催が決定しました。初めて開催された東京オリンピックと比較し、どのようなオリンピックになるか期待が膨らみます。1回目の東京オリンピックを記録した図書が寄贈されましたので紹介します。オリンピックの招致から大会へ向けての準備、大会後の処理等を記録しています。駒沢オリンピック公園については計画段階のことや、植栽された樹種など細かい内容まで記載された東京都の公式報告書です。

祝！オリンピック開催都市決定

所蔵資料展示

所蔵している貴重な資料の一部を特別公開しています。

東京の歴史を残す公園・庭園Ⅱ

平成25年 10月5日(土) ~ 12月5日(木)

都内の公園や庭園は、様々な時代を経てきた歴史を現在に残しています。

関東大震災後に防災機能の確保、そして震災復興のシンボルとしてつくられた震災復興公園、昭和初期に大都市の過大膨張抑制のため、東京市の外周に環状緑地帯を設置するとして東京緑地計画によりつくられた公園、青山練兵場跡地につくられ東京オリンピックのメイン会場ともなった明治神宮外苑などを紹介します。

これらの公園や庭園について書かれた書籍、写真、図面、錦絵等、通常直接見ることができない資料を特別公開しています。

皆様のご来館お待ちしております。



絵葉書：
我国最初の河岸公園たる隅田公園の展望
昭和初期頃



図面：
東京緑地計画
昭和10年
(昭和44年制作)

『芝公園全図』 明治初期頃

今年は大正官布達によってわが国に公園制度ができて140周年となり、平成25年9月20日に東京プリンスホテルにて太政官布達公園サミットが開催されました。太政官布達によって生まれた公園の1つ芝公園の資料を紹介いたします。

現在、芝公園は、増上寺や東京プリンスホテルを取り囲むように園地が存在しています。分断されている園地はそれぞれ〇〇号地と呼ばれていますが、存在しない号地がいくつかあります。それはなぜでしょうか。

開園当初、増上寺の境内が公園として指定され、右図のように1から25まで、分けられていました。その後、明治32年公布の国有土地森林原野下戻法や戦後の政教分離を経て、一部の園地が増上寺に返上または民有地化されました。そのため、現在では存在しない号地があるのです。

参考文献：東京都公園協会『東京の公園80年』（東京都公園協会/1954年）



レファレンス事例

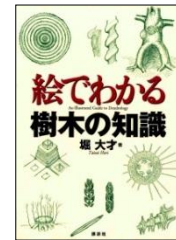
こんなご相談にも乗っています。お気軽におたずね下さい。

Q.枯枝が発生する仕組みがわかる図書を知りたい。

A.紹介する図書は樹形や症状などから樹木の状態の読み解き方を中心に解説しています。

筆者自らが描いたイラストは、樹木の微妙な形状や、ポイントとなる箇所がわかりやすく記されています。

紹介図書：堀大才『絵でわかる樹木の知識』（講談社/2012年）



Q.浜離宮恩賜庭園にあった灯台について知りたい。

A.三重県安乗埵に明治6(1931)年に建設された我が国最古の木造様式灯台。

昭和24(1949)年に浜離宮恩賜庭園に移設されました。その後昭和30(1955)年に横浜港に移設され、昭和48(1973)年から船の科学館にて展示されています。

紹介図書：小杉雄三『東京公園文庫 浜離宮庭園』（財団法人東京都公園協会/1981年）

日本海事科学振興財団編『七つの海をひとつを結ぶ 船の科学館』

（日本海事科学振興財団/1974年）



Q.重さの単位の元になった植物の名を知りたい。

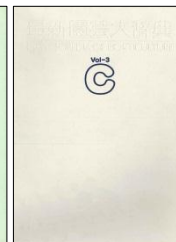
A.マメ科のイナゴマメ(ギリシャ名karation)またはデイク(アラビア名quirrat)。

乾燥させた種子の重さが均一と考えられたため、宝石の重さで知られるカラットの元になったとされています。

紹介図書：近藤典生 他『マメ科資源植物便覧』（内田老鶴圃/1989年）

最新園芸大辞典編集委員会『最新園芸大辞典』（誠文堂新光社/1983年）

加藤周一 他『世界大百科事典』（平凡社/1992年）



■開館時間 : 9:00～17:00

■休館日 : 日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

■複写 : 有料

■資料検索 : インターネットからも検索可能

<http://www.tokyo-park.or.jp/college/archives/>

グリーンアーカイブス 検索

■データ貸出：図面・写真・絵はがき等の資料の画像データ貸出についての申請方法は図書館職員までお問合せください

〒100-0012 千代田区日比谷公園1-5 緑と水の市民カレッジ2階

TEL03-5532-1306

・東京外丸ノ内線、千代田線、日比谷線「霞ヶ関」駅下車 徒歩3分

・都営地下鉄三田線「内幸町」駅下車 徒歩5分

・JR山手線「有楽町」駅下車 徒歩15分